

日本企業の経営層・管理職の SDGsやサステナビリティの 取組みに関する意識調査結果

2022 October

EARTH COMPANY



調査概要

調査目的	日本企業におけるSDGsやサステナビリティの取組みに対する意識や行動を理解し、今後の取組みの参考とする
調査手法	インターネット調査
対象者	日本企業の経営層・管理職 1,000人
エリア	日本
実施期間	2022年8月3日～4日

本資料の内容

調査結果サマリー

調査内容

調査結果サマリー（1/2）

調査の結果、日本企業の多くの経営層・管理職は、自社のSDGsやサステナビリティに関する取組みについて、下記のように感じていることがわかった

- 1 自社の取組みは、グリーンウォッシュ・SDGsウォッシュになっている
 - 47%の経営層・管理職が、グリーンウォッシュ・SDGsウォッシュになっていると感じている
- 2 そもそも、SDGsやサステナビリティの重要性に共感していない
 - 48%の経営層・管理職は、SDGsやサステナビリティの重要性に共感していない
- 3 自社の商品やサービス、組織運営はサステナブルではない
 - 50%超の経営層・管理職は、自社の商品やサービス、組織運営がサステナブルと思っていない
- 4 心理要因がボトルネックとなり、SDGsやサステナビリティに関して十分な取組みをできていない
 - 53%の経営層・管理職は、SDGsやサステナビリティに取り組む際に心理要因がボトルネックになっていると感じている

調査結果サマリー（2/2）

調査の結果、日本企業の多くの経営層・管理職は、自社のSDGsやサステナビリティに関する取組みについて、下記のように感じていることがわかった

- 5 研修の成果が、新規事業の創出や行動変容に繋がっていない
 - そもそも、研修に自社の新規事業の創出を期待している経営層・管理職は20%のみ
 - 研修の成果が新規事業の創出や行動変容に繋がっていると感じている経営層・管理職は26%のみ
- 6 より本質的に、SDGsやサステナビリティに関する取組みを行うべきである
 - 72%の経営層・管理職が、より本質的に、SDGsやサステナビリティに関する事業や人材育成に取り組むべきと考えている
- 7 しかし、現状は、SDGsやサステナビリティに関して十分な取組みをできていない
 - 経営層・管理職のうち、現状、十分な取組みをできていると考えている人は4%のみ

本資料の内容

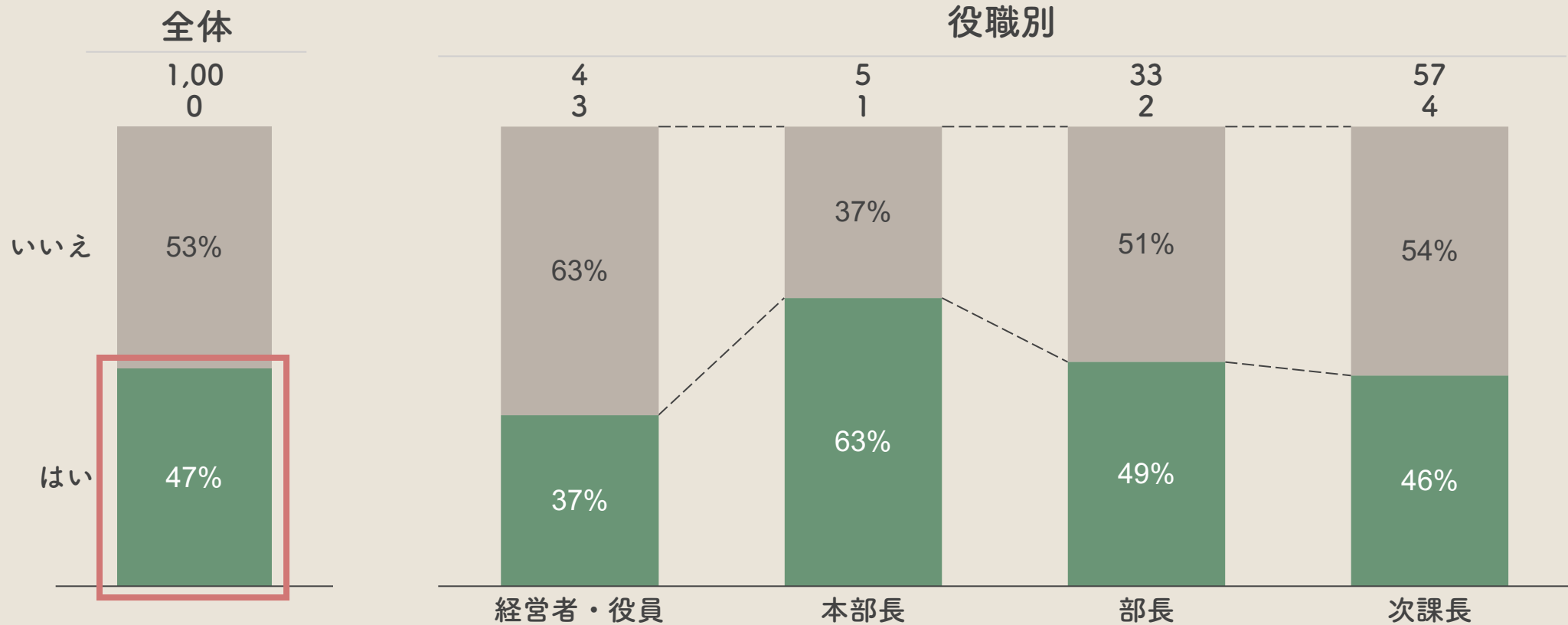
調査結果のサマリー

調査内容

1 自社の取組みは、グリーンウォッシュ・SDGsウォッシュになっている (1/3)

47%の経営層・管理職が、グリーンウォッシュ・SDGsウォッシュになっていると感じている
経営層よりも管理職の方が、そのように捉える経営層・管理職の割合が大きい

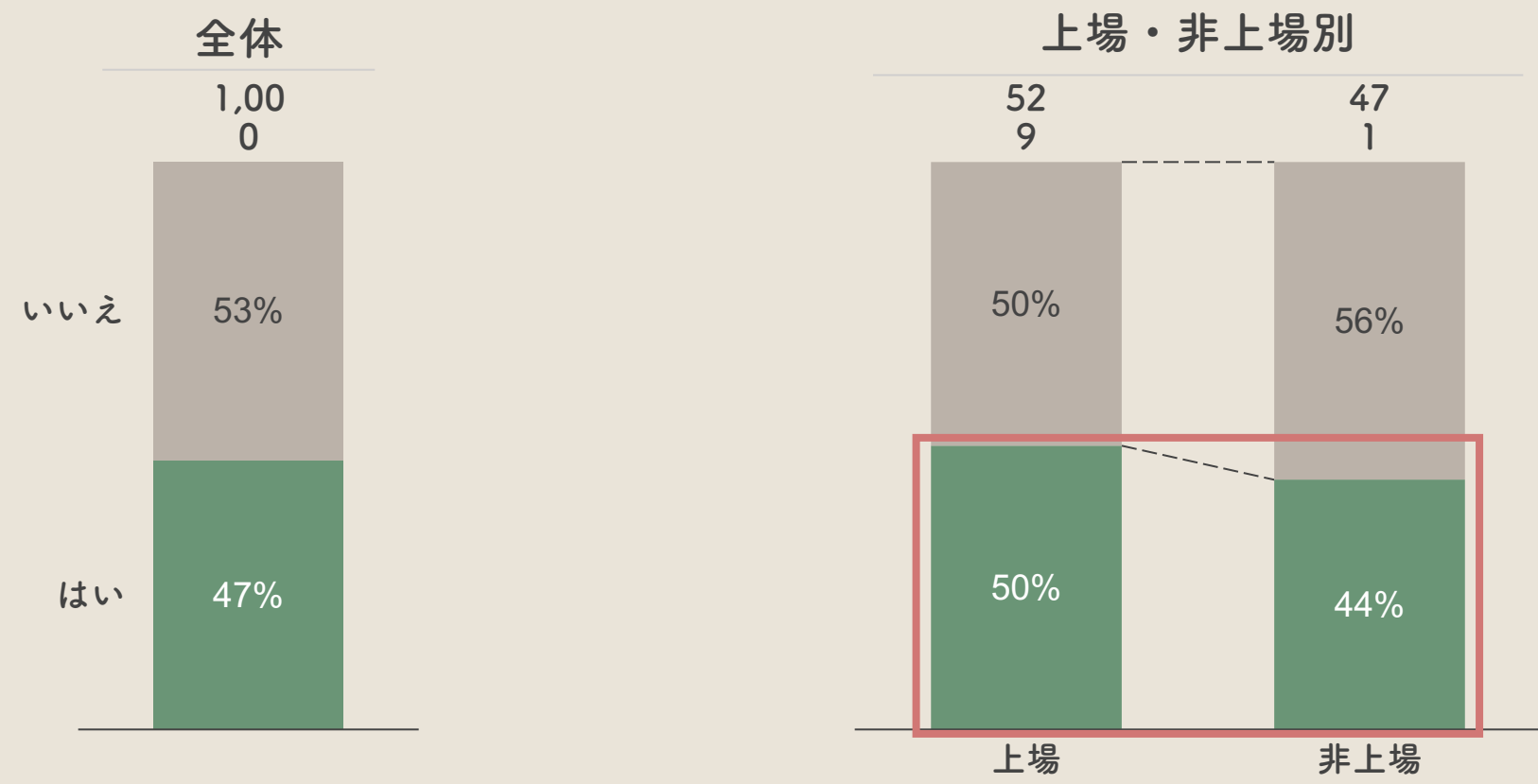
自社のSDGsやサステナビリティに対する取組みは、正直なところグリーンウォッシュ、SDGsウォッシュになっていると思いますか (%)



1 自社の取組みは、グリーンウォッシュ・SDGsウォッシュになっている (2/3)

上場企業・非上場企業ともに、50%前後の経営層・管理職は、自社の取組みがグリーンウォッシュ・SDGsウォッシュになっていると考えている。特に上場企業では、その割合が大きい

自社のSDGsやサステナビリティに対する取組みは、正直なところグリーンウォッシュ、SDGsウォッシュになっていると思いますか (%)

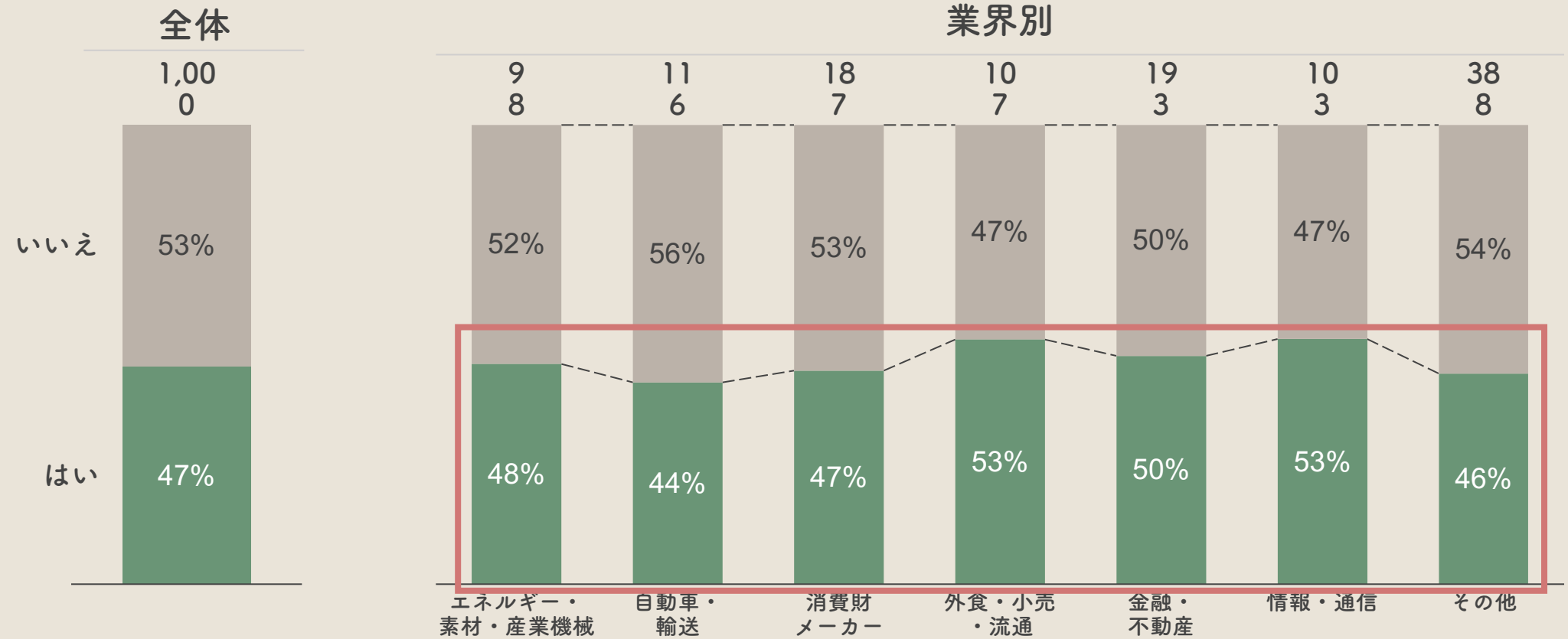


出所：Earth company 日本企業の経営層・管理職のSDGsやサステナビリティの取組みに関する意識調査結果

1 自社の取組みは、グリーンウォッシュ・SDGsウォッシュになっている (3/3)

すべての業界において、50%程度の経営層・管理職は、自社の取組みがグリーンウォッシュ・SDGsウォッシュになっていると考えている

自社のSDGsやサステナビリティに対する取組みは、正直なところグリーンウォッシュ、SDGsウォッシュになっていると思いますか (%)

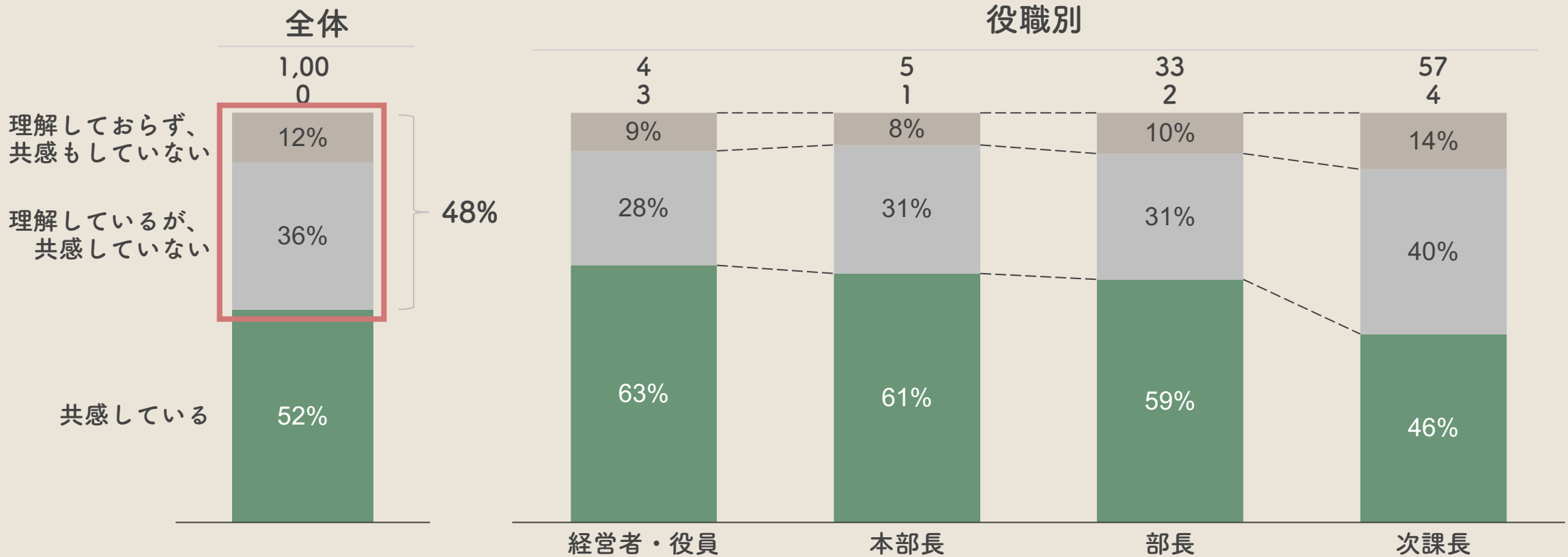


出所：Earth company 日本企業の経営層・管理職のSDGsやサステナビリティの取組みに関する意識調査結果

2 そもそも、SDGsやサステナビリティの重要性に共感していない（1/3）

48%の経営層・管理職は、そもそも、SDGsやサステナビリティの重要性に共感していない
経営者よりも、役員や管理職の方が、共感していない人の割合が大きい

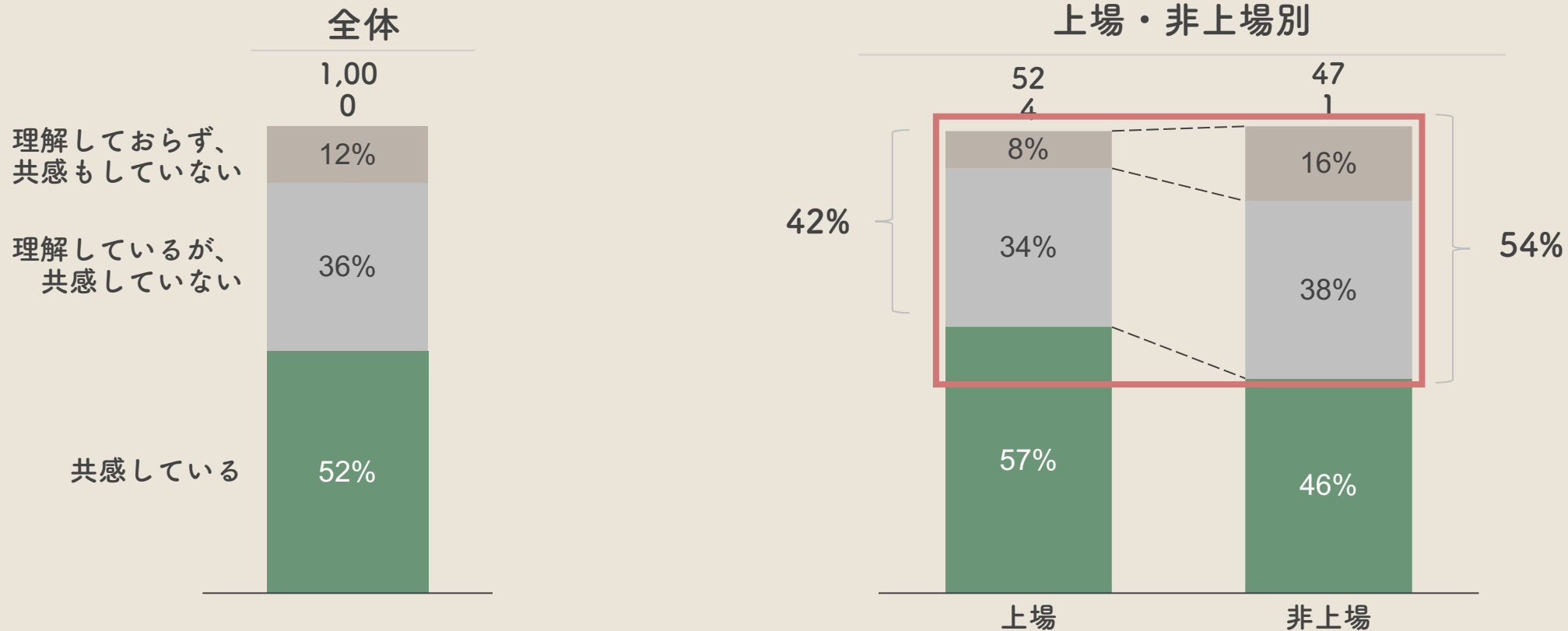
あなた自身、SDGsやサステナビリティの重要性を自分事として腹落ちしていますか（%）



2 そもそも、SDGsやサステナビリティの重要性に共感していない（2/3）

上場企業・非上場企業ともに、40~50%前後の経営層・管理職は、SDGsやサステナビリティの重要性に共感していない。特に非上場企業では、その割合が大きい

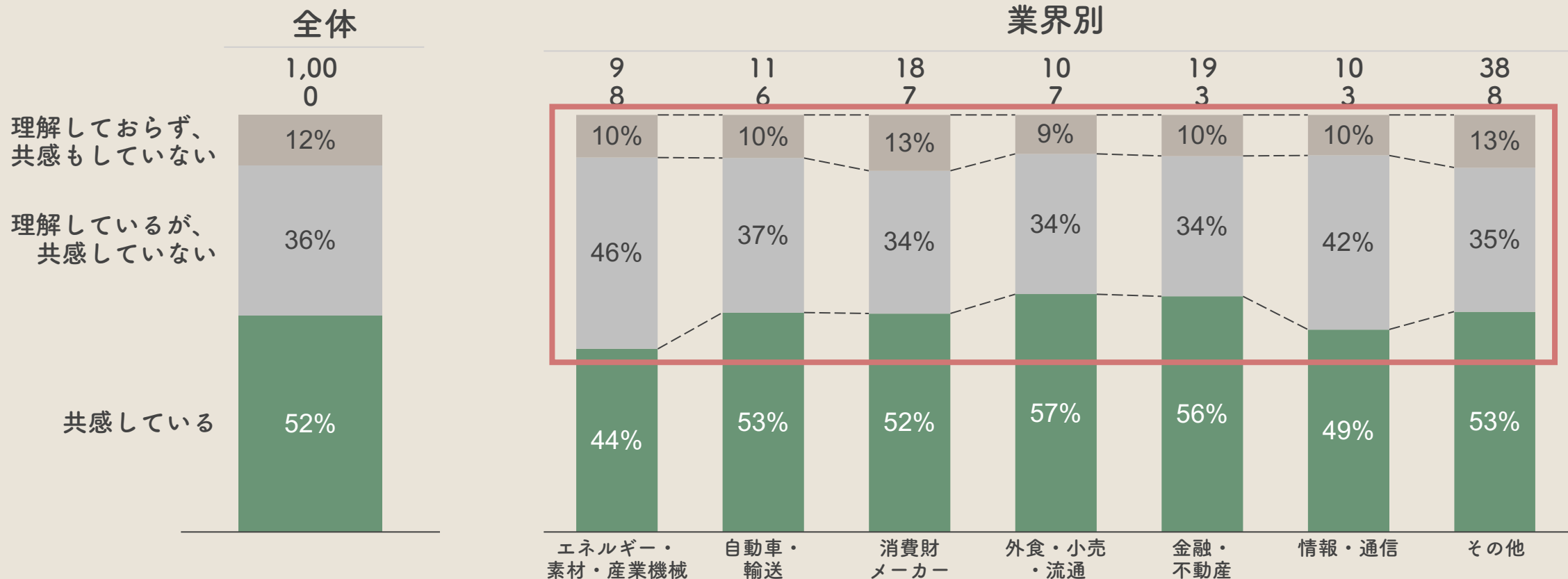
あなた自身、SDGsやサステナビリティの重要性を自分事として腹落ちしていますか（%）



2 そもそも、SDGsやサステナビリティの重要性に共感していない（3/3）

すべての業界において、50%程度の経営層・管理職は、SDGsやサステナビリティの重要性に共感していない。特にエネルギー・素材・産業機械、自動車・輸送業界では、その割合が大きい

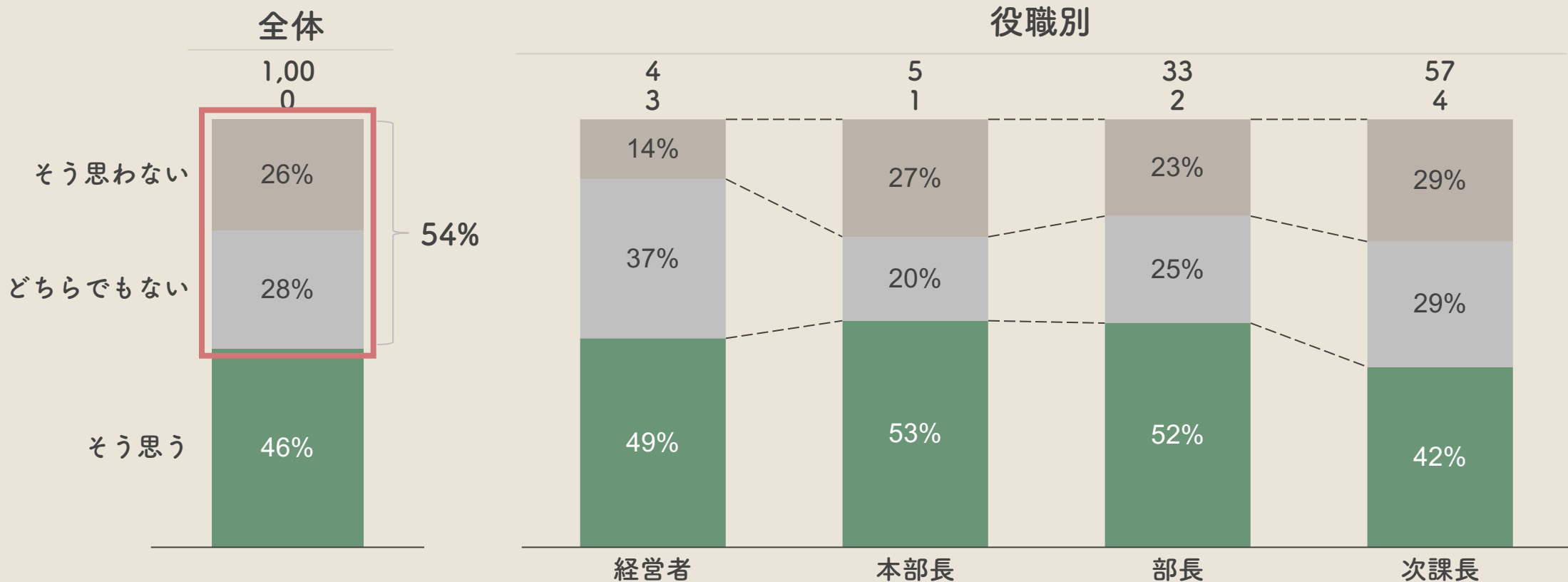
あなた自身、SDGsやサステナビリティの重要性を自分事として腹落ちしていますか（%）



3 自社の商品やサービスはサステナブルではない (1/3)

54%の経営層・管理職は、自社の商品やサービスがサステナブルだと思っていない

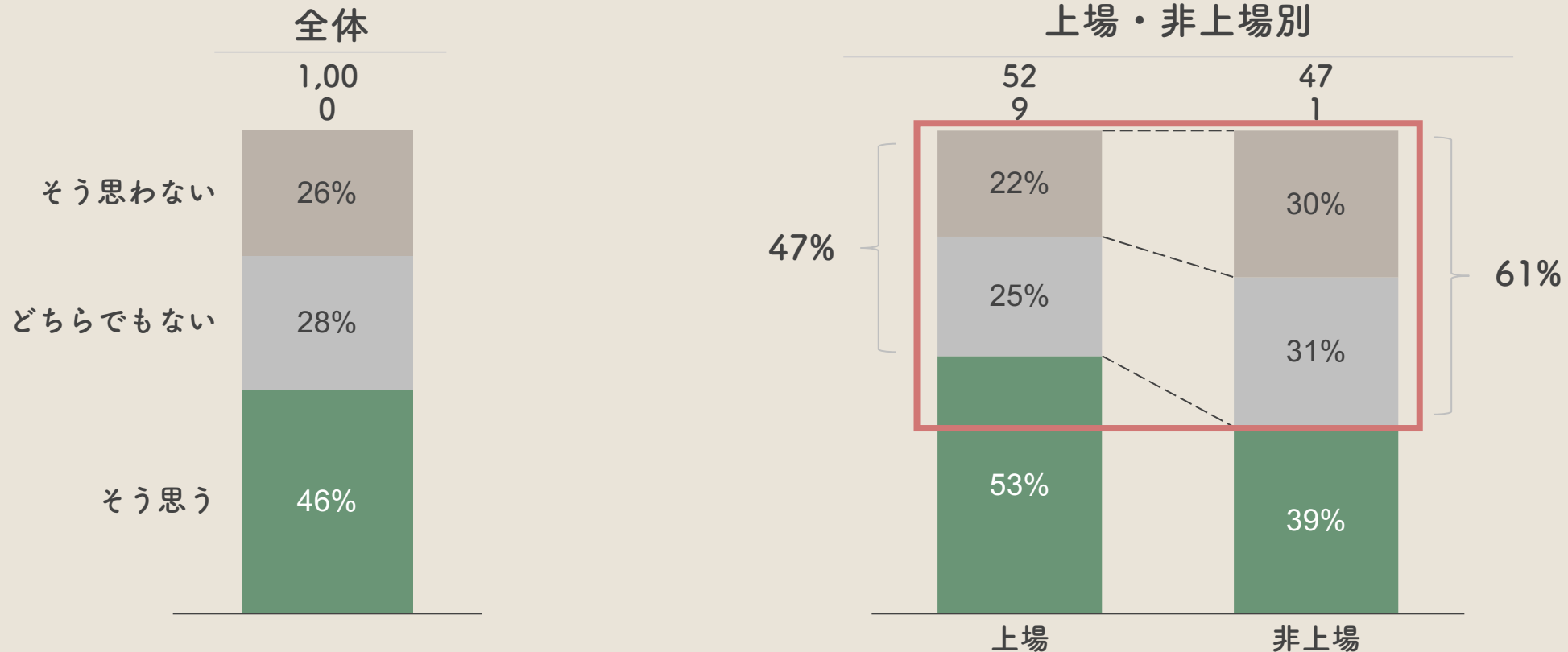
あなたは自社の商品やサービスが、サステナブルなものだと思いますか (%)



3 自社の商品やサービスはサステナブルではない (2/3)

上場企業・非上場企業ともに、50~60%程度の経営層・管理職は、自社の商品やサービスがサステナブルだと思っていない。特に非上場企業では、その割合が大きい

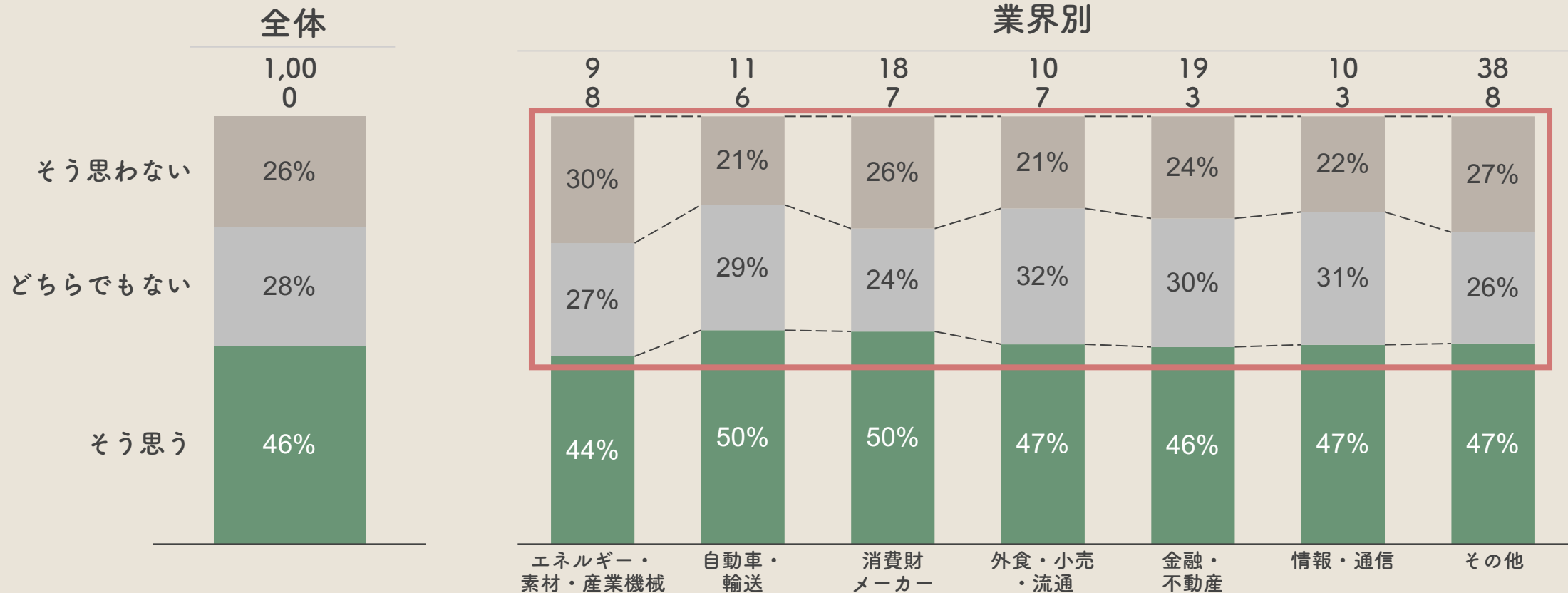
あなたは自社の商品やサービスが、サステナブルなものだと思いますか (%)



3 自社の商品やサービスはサステナブルではない (3/3)

すべての業界において、50%程度の経営層・管理職は、自社の組織運営がサステナブルだと思っていない。特にエネルギー・素材・産業機械業界では、その割合が大きい

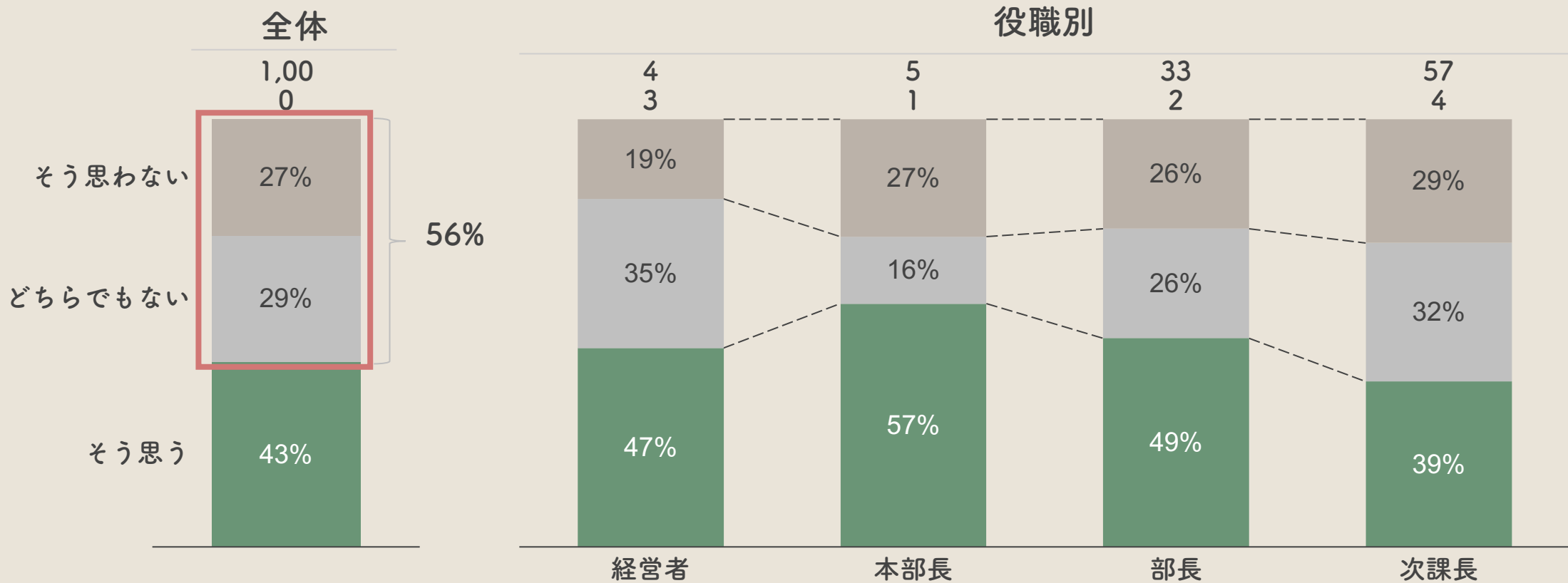
あなたは自社の商品やサービスが、サステナブルなものだと思いますか (%)



3 自社の組織運営はサステナブルではない (1/3)

56%の経営層・管理職は、自社の組織運営がサステナブルだと思っていない

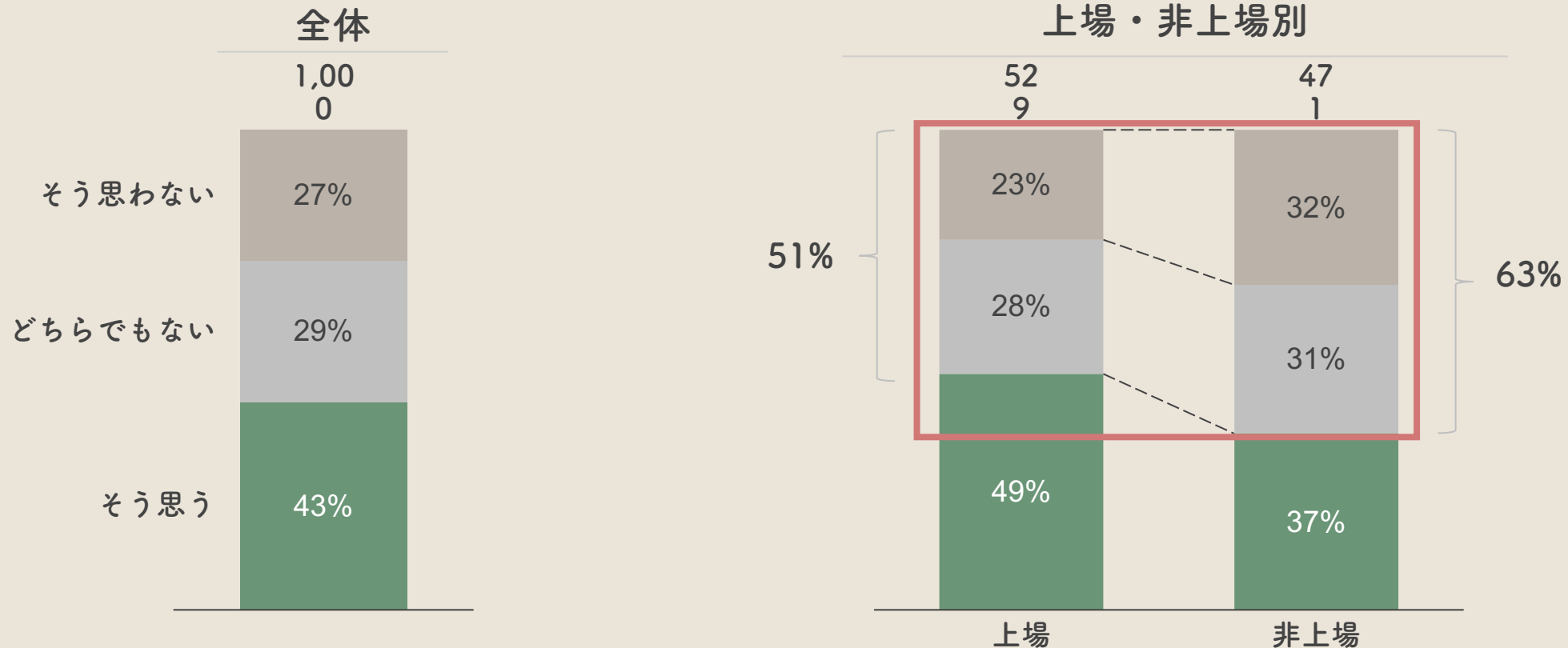
あなたは自社の組織運営が、サステナブルなものだと思いますか (%)



3 自社の組織運営はサステナブルではない (2/3)

上場企業・非上場企業ともに、50~60%程度の経営層・管理職が、自社の組織運営がサステナブルだと思っていない。特に非上場企業では、その割合が大きい

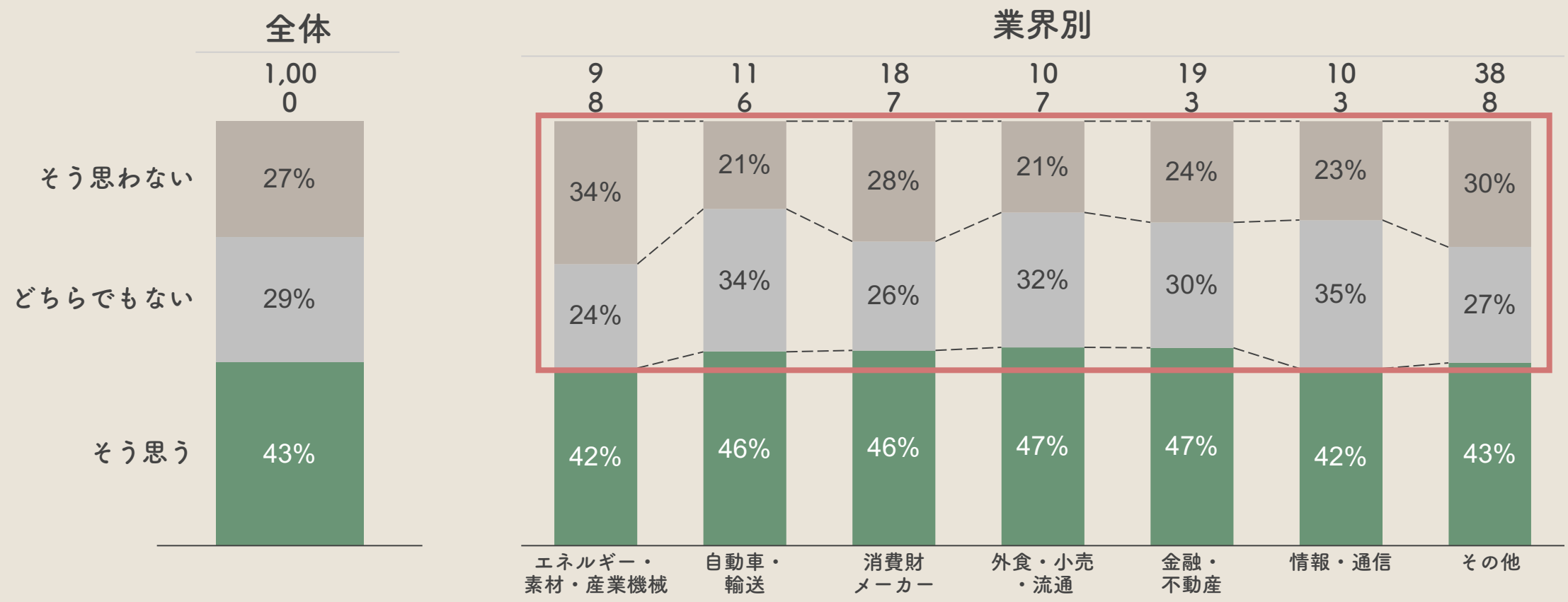
あなたは自社の組織運営が、サステナブルなものだと思いますか (%)



3 自社の組織運営はサステナブルではない (3/3)

すべての業界において、50%程度の経営層・管理職は、自社の組織運営がサステナブルだと思っていない

あなたは自社の組織運営が、サステナブルなものだと思いますか (%)

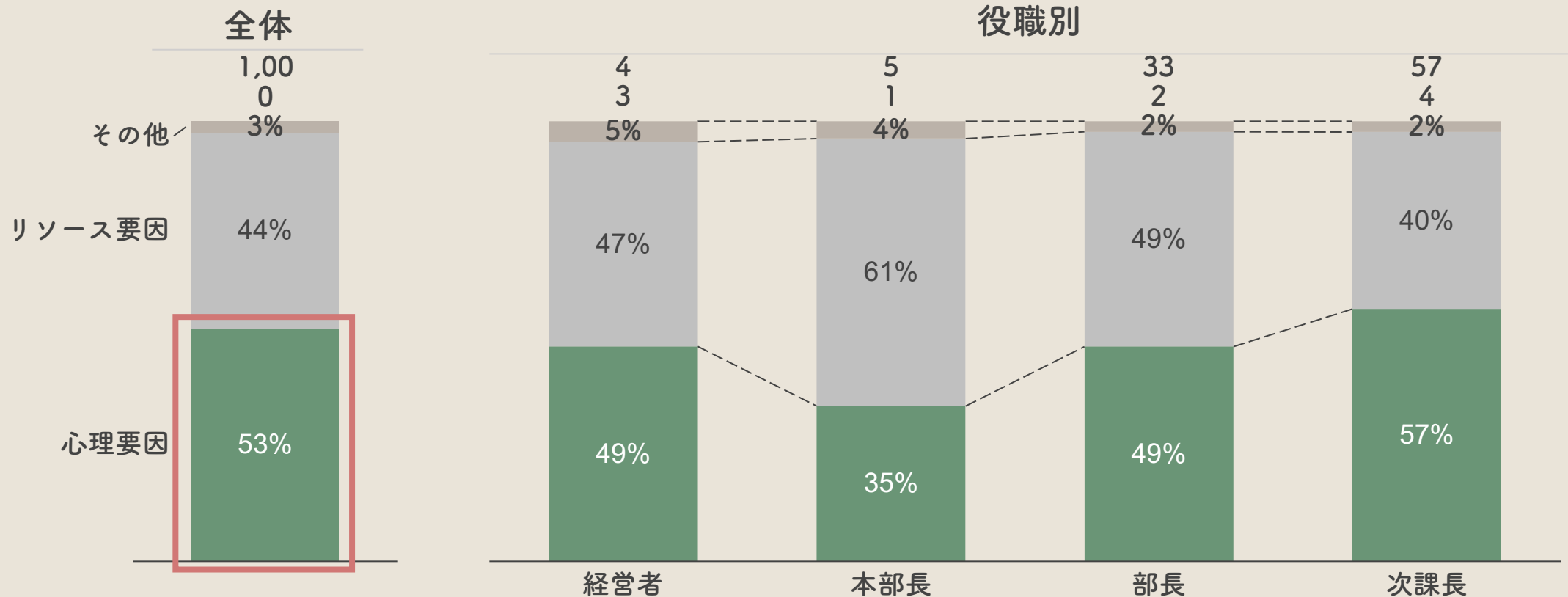


出所：Earth company 日本企業の経営層・管理職のSDGsやサステナビリティの取組みに関する意識調査結果

4 心理要因がボトルネックとなり、十分な取組みをできていない (1/3)

53%の経営層・管理職は、SDGsやサステナビリティに取り組む際に心理要因がボトルネックになっていると感じている

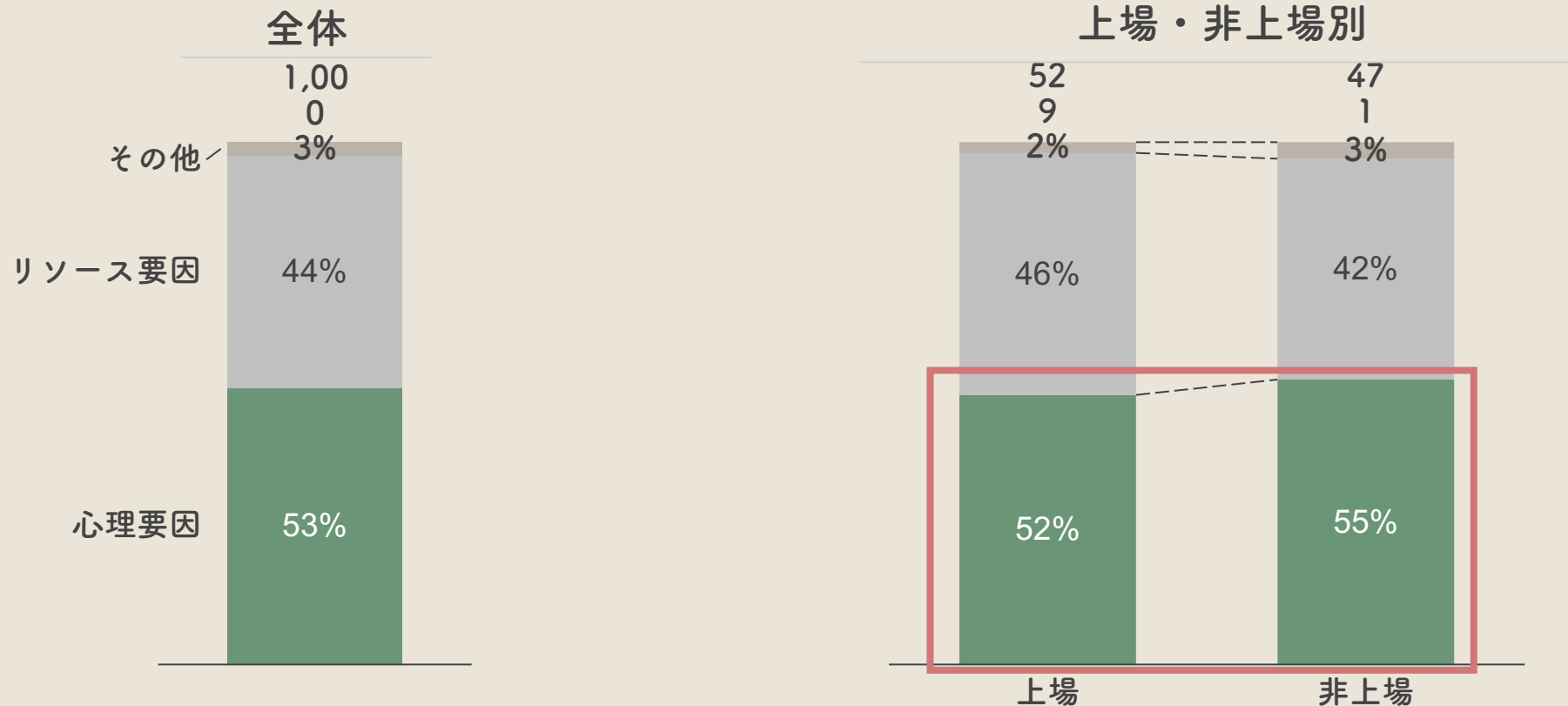
あなたの会社がSDGsやサステナブルに取り組む際に何がボトルネックになっていますか (%)



4 心理要因がボトルネックとなり、十分な取組みをできていない (2/3)

上場企業・非上場企業ともに、50%程度の経営層・管理職が、心理的要因がボトルネックになっていると感じている

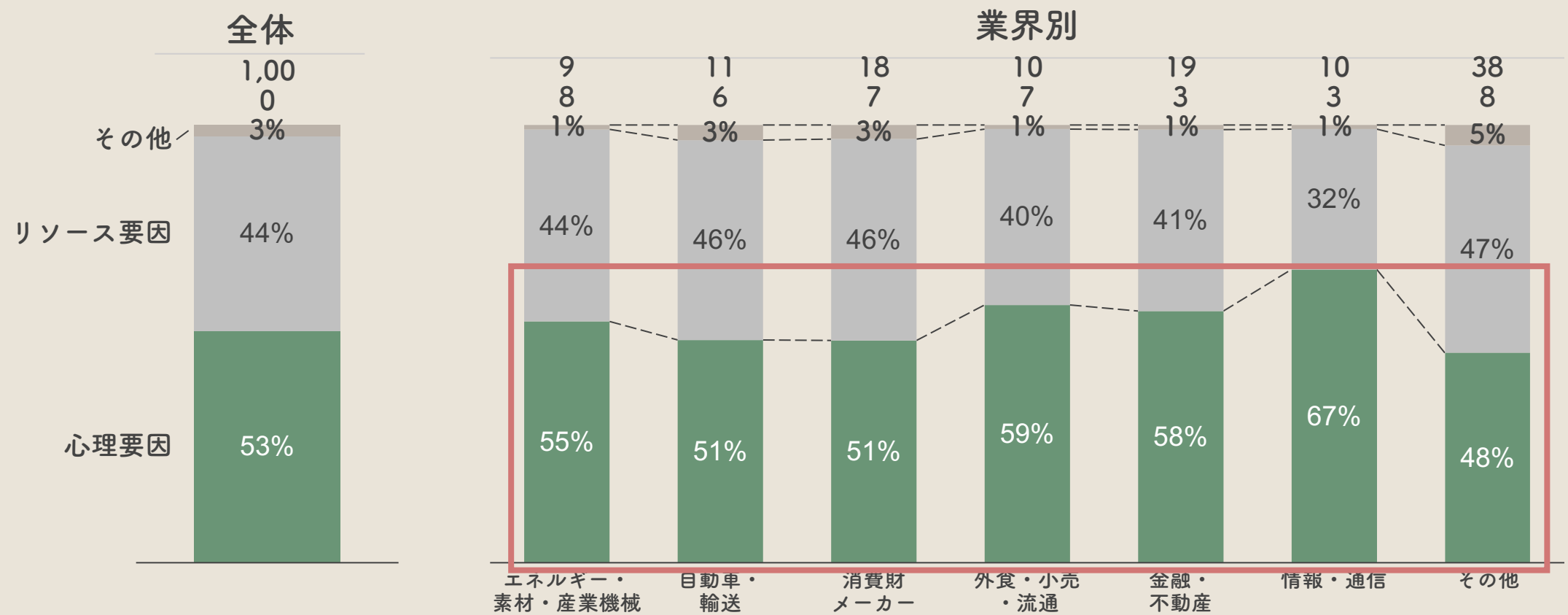
あなたの会社がSDGsやサステナブルに取り組む際に何がボトルネックになっていますか (%)



4 心理要因がボトルネックとなり、十分な取組みをできていない (3/3)

すべての業界で、心理的要因がボトルネックとなっている経営層・管理職が50%程度を占める（その多くが、SDGsやサステナビリティに関して「何をしたいかわからない」と回答）

あなたの会社がSDGsやサステナブルに取り組む際に何がボトルネックになっていますか (%)

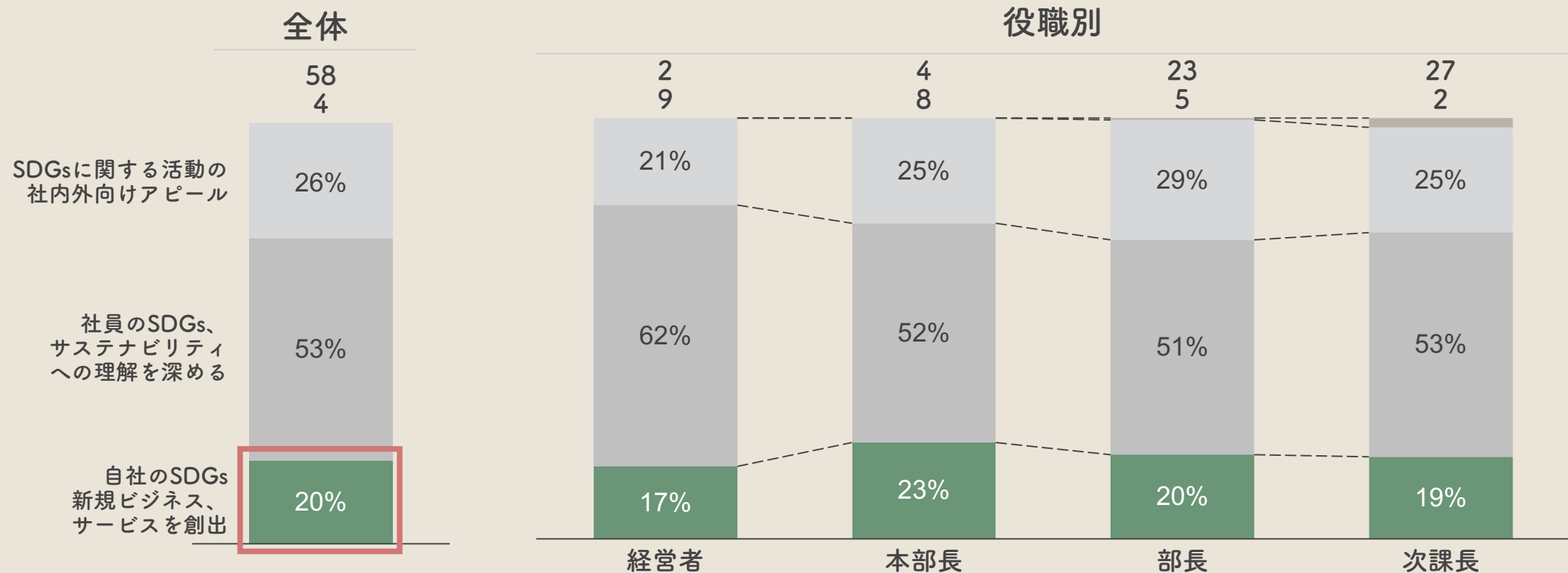


出所：Earth company 日本企業の経営層・管理職のSDGsやサステナビリティの取組みに関する意識調査結果

5 研修の成果が、新規事業の創出や行動変容に繋がっていない (1/6)

そもそも、研修に自社の新規事業の創出を期待している経営層・管理職は20%のみ

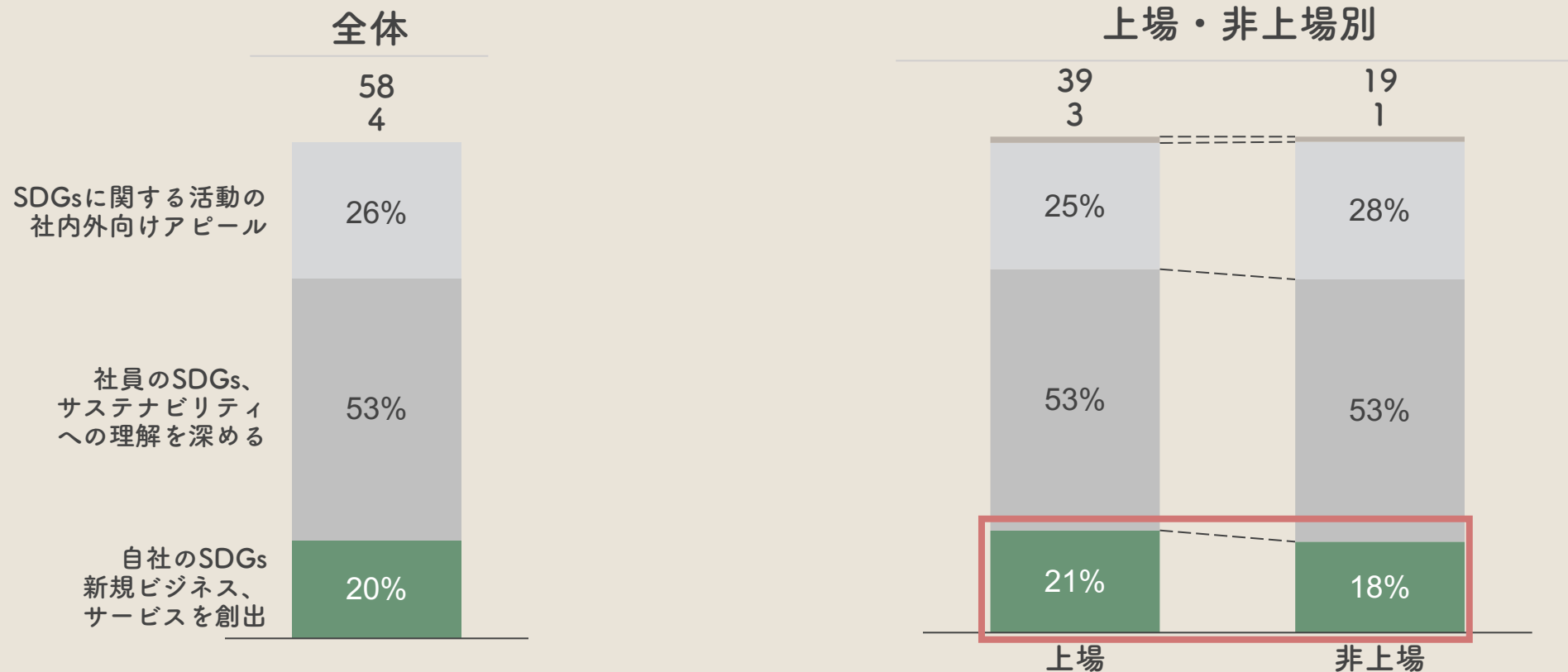
SDGsやサステナビリティに関する研修に期待することは何ですか (% ; 複数回答可)



5 研修の成果が、新規事業の創出や行動変容に繋がっていない (2/6)

上場企業・非上場企業ともに、新規事業の創出を期待している経営層・管理職の割合は20%程度のみ

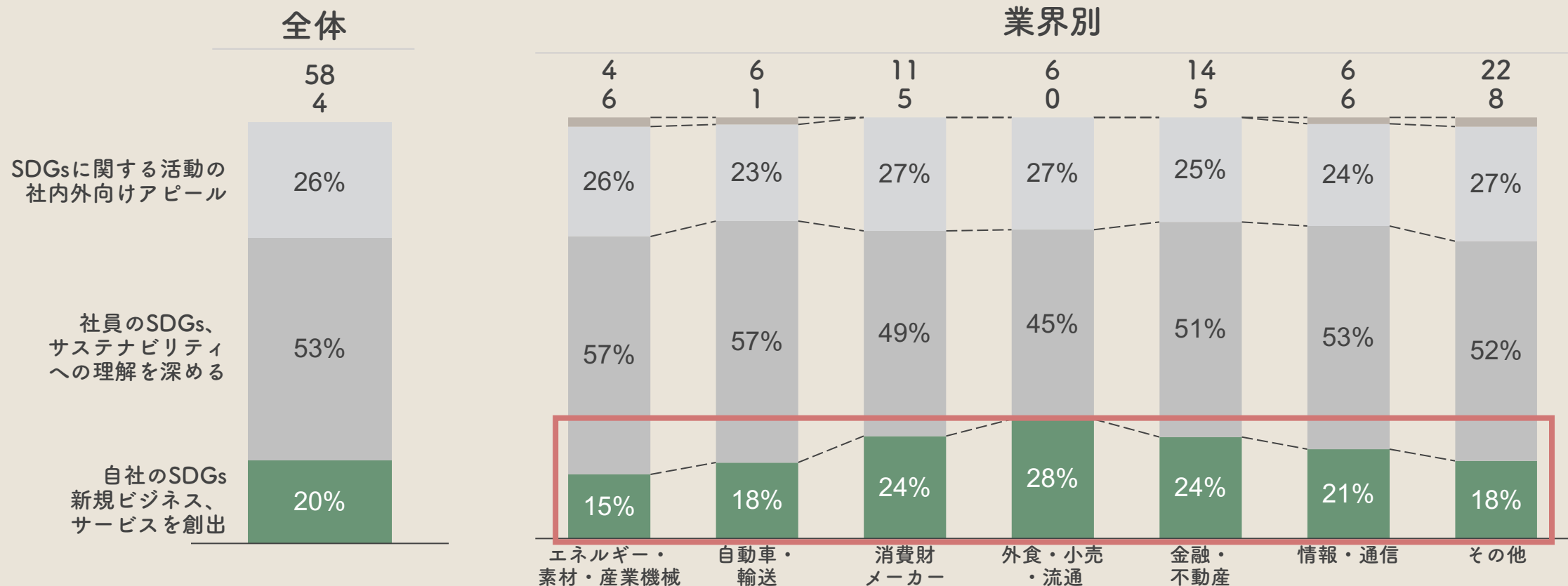
SDGsやサステナビリティに関する研修に期待することは何ですか (% ; 複数回答可)



5 研修の成果が、新規事業の創出や行動変容に繋がっていない (3/6)

すべての業界において、新規事業の創出に期待している経営層・管理職の割合は30%未満
特にエネルギー・素材・産業機械、自動車・輸送業界では、20%未満と小さい

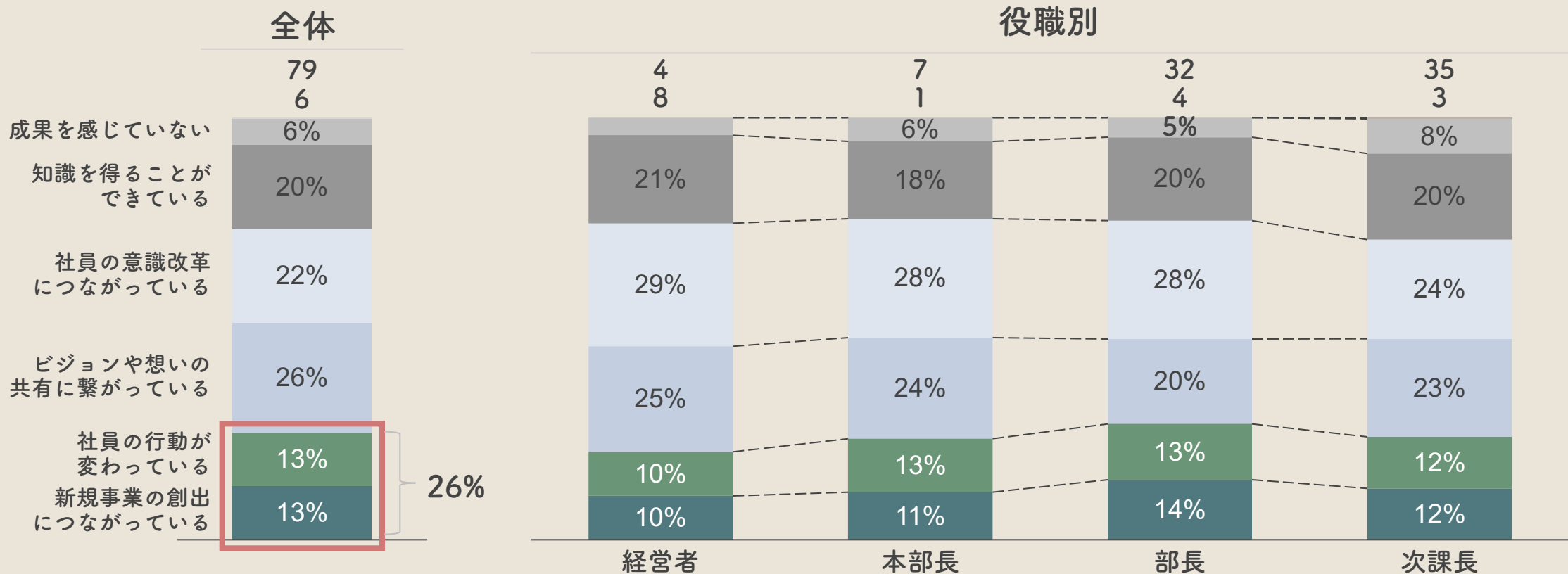
SDGsやサステナビリティに関する研修に期待することは何ですか (% ; 複数回答可)



5 研修の成果が、新規事業の創出や行動変容に繋がっていない (4/6)

研修の成果が新規事業の創出や行動変容に繋がっていると感じている経営層・管理職は26%のみ

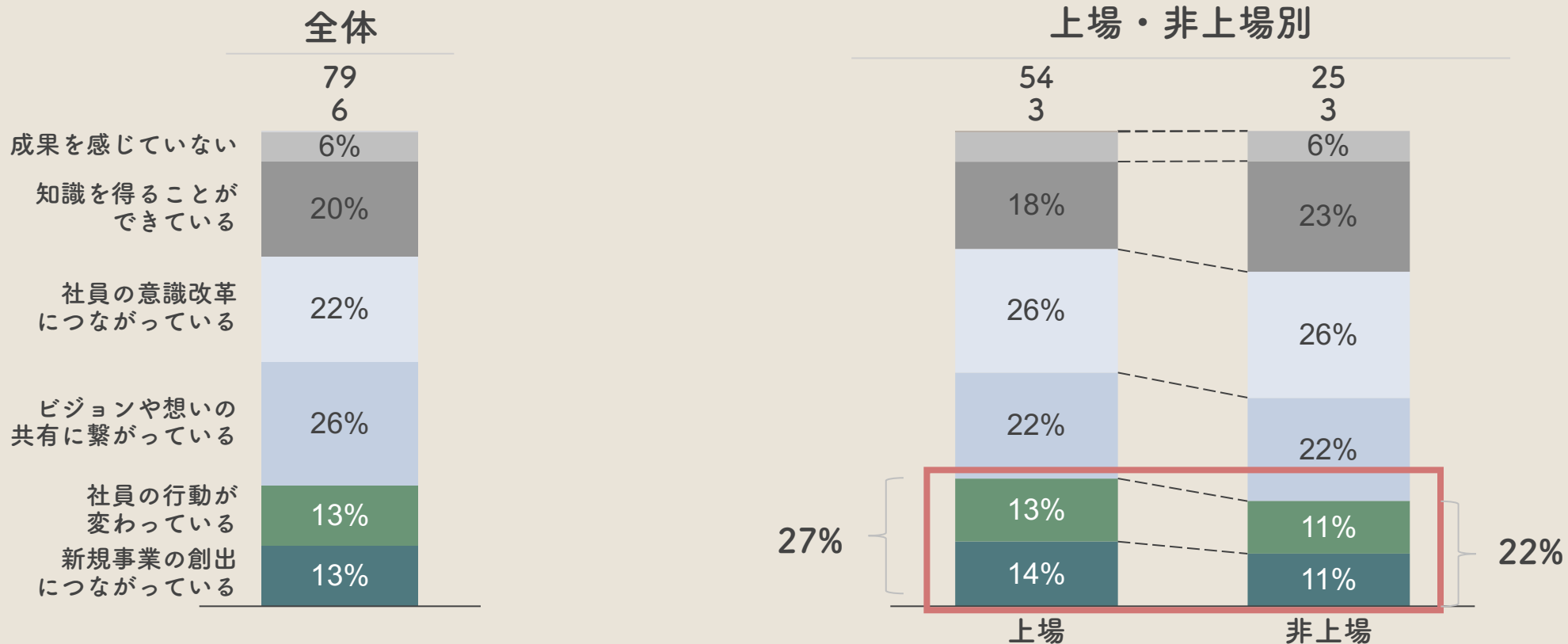
SDGs やサステナビリティに関する研修の成果をどう感じていますか (% ; 複数回答可)



5 研修の成果が、新規事業の創出や行動変容に繋がっていない (5/6)

上場企業・非上場企業ともに、研修の成果が新規事業の創出や行動変容に繋がっていると感じている経営層・管理職は30%未満。特に非上場企業では、その割合が小さい

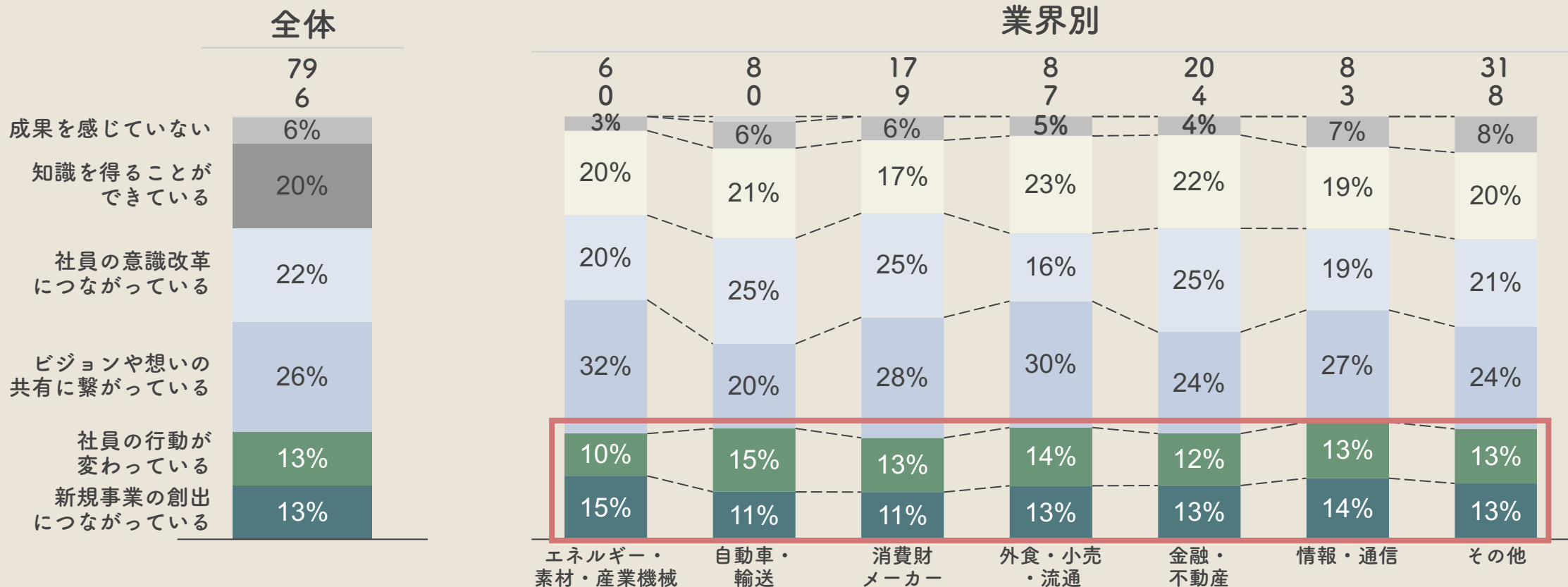
SDGs やサステナビリティに関する研修の成果をどう感じていますか (% ; 複数回答可)



5 研修の成果が、新規事業の創出や行動変容に繋がっていない (6/6)

すべての業界において、研修の成果が新規事業の創出や行動変容に繋がっていると感じている経営層・管理職の割合は30%未満

SDGs やサステナビリティに関する研修の成果をどう感じていますか (% ; 複数回答可)

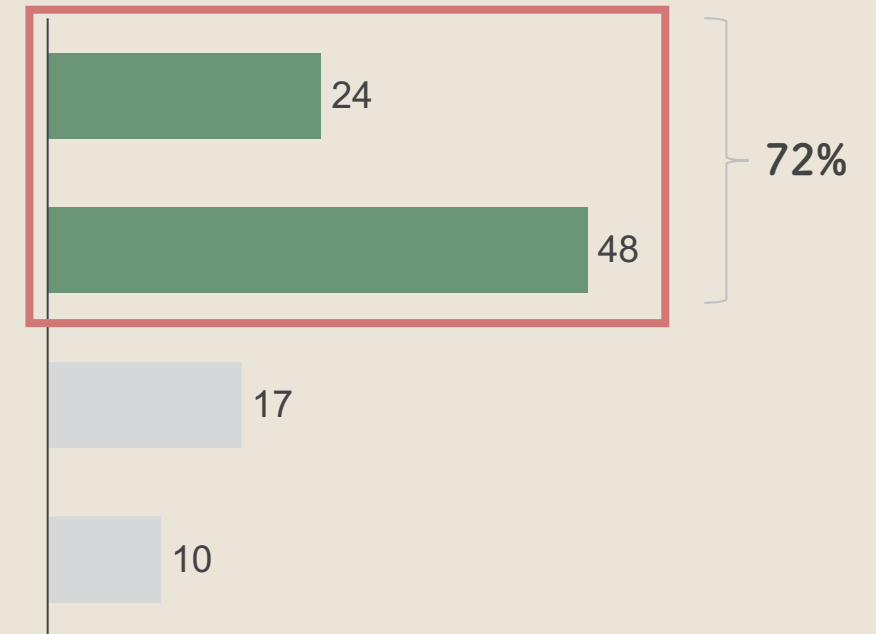
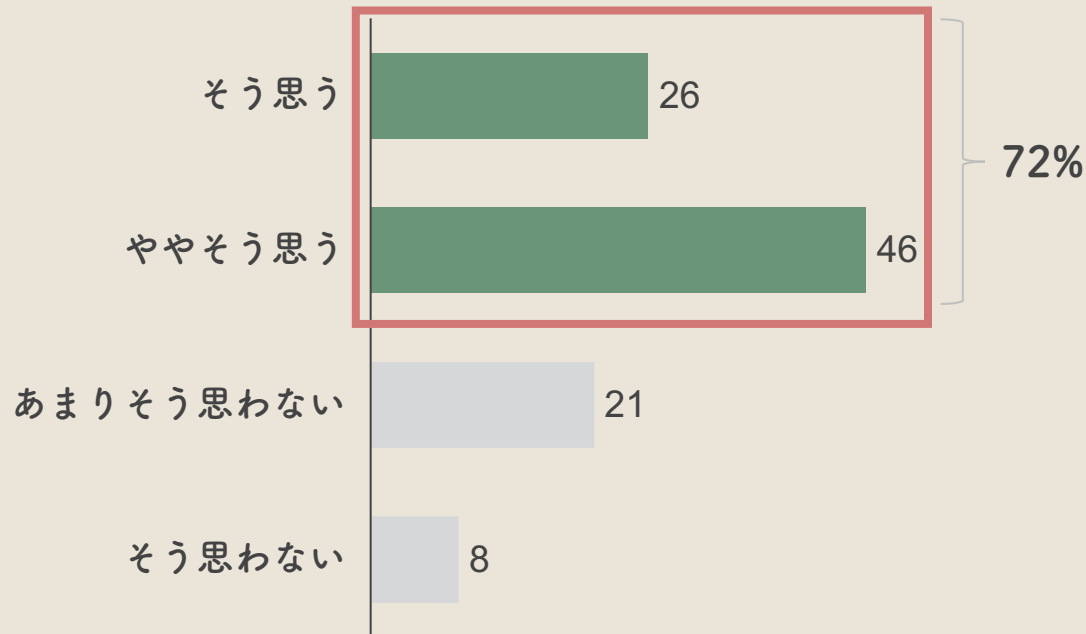


6 より本質的に、SDGsやサステナビリティに関する取組みを行うべきである (1/5)

72%の経営層・管理職が、より本質的に、SDGsやサステナビリティに関する事業や人材育成に取組むべきと考えている

自社がこれから生き残るために、より本質的に、SDGsやサステナビリティに関する事業に取組むべきだと思いますか (%)

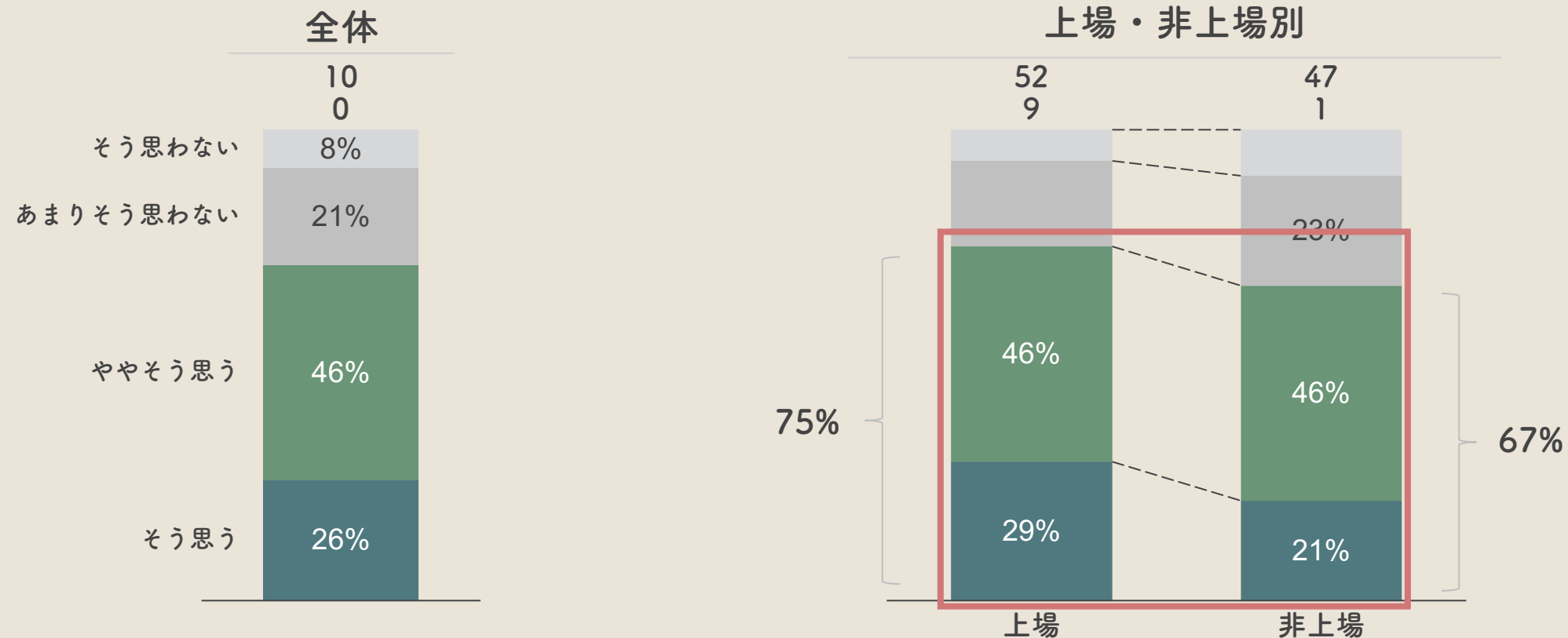
自社がこれから生き残るために、より本質的に、SDGsやサステナビリティに関する人材育成に取組むべきだと思いますか (%)



6 より本質的に、SDGsやサステナビリティに関する取組みを行うべきである (2/5)

上場・非上場企業ともに、70%程度の経営層・管理職が、より本質的に、SDGsやサステナビリティに関する事業に取組むべきであると考えている。特に上場企業では、その割合が大きい

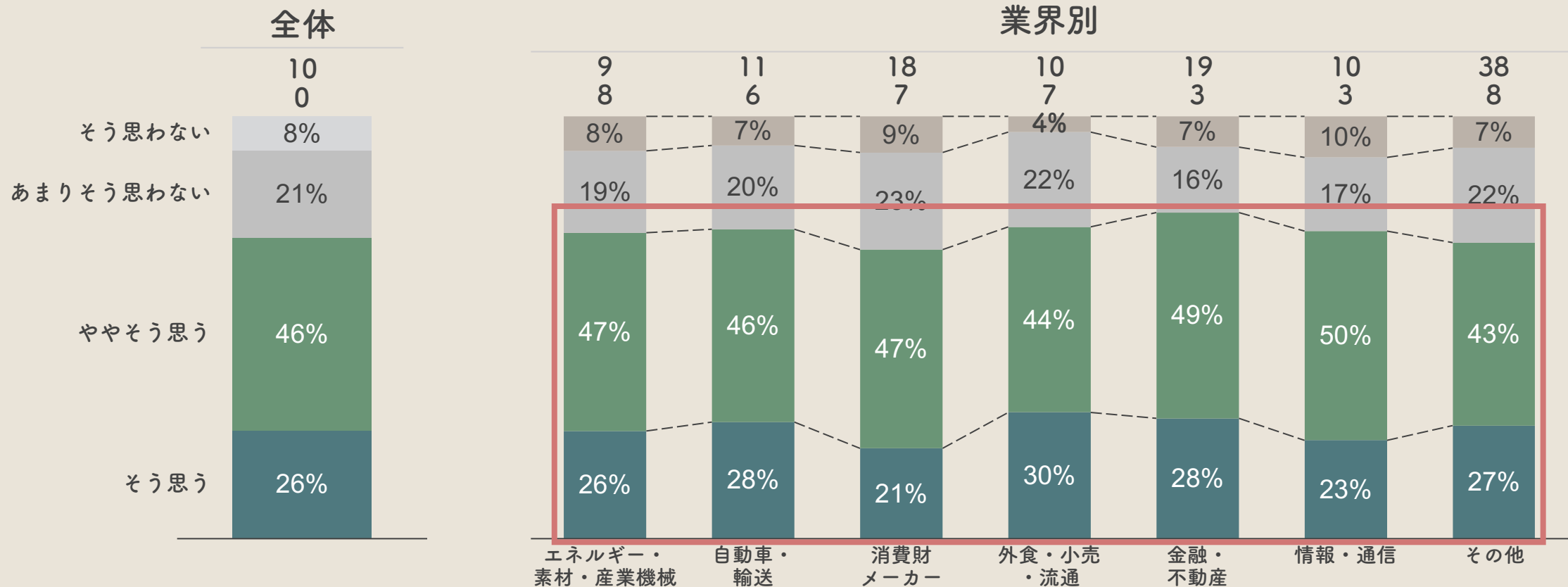
自社がこれから生き残るために、より本質的に、SDGsやサステナビリティに関する事業に取組むべきだと思いますか (%)



6 より本質的に、SDGsやサステナビリティに関する取組みを行うべきである (3/5)

すべての業界で、70%程度の経営層・管理職が、より本質的に、SDGsやサステナビリティに関する事業に取り組むべきであると考えている

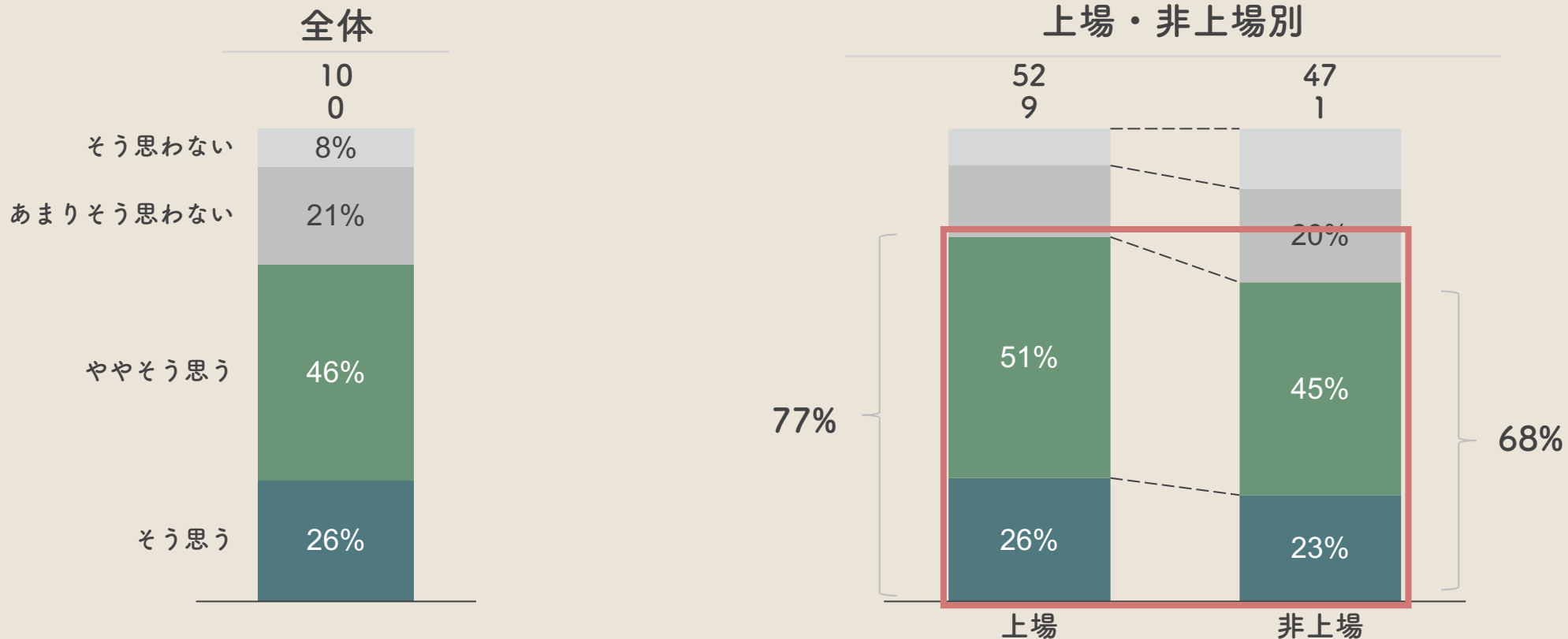
自社がこれから生き残るために、より本質的に、SDGsやサステナビリティに関する事業に取り組むべきだと思いますか (%)



6 より本質的に、SDGsやサステナビリティに関する取組みを行うべきである (4/5)

上場・非上場企業ともに、70%程度の経営層・管理職が、より本質的に、SDGsやサステナビリティに関する人材育成に取り組むべきであると考えている。特に上場企業では、その割合が大きい

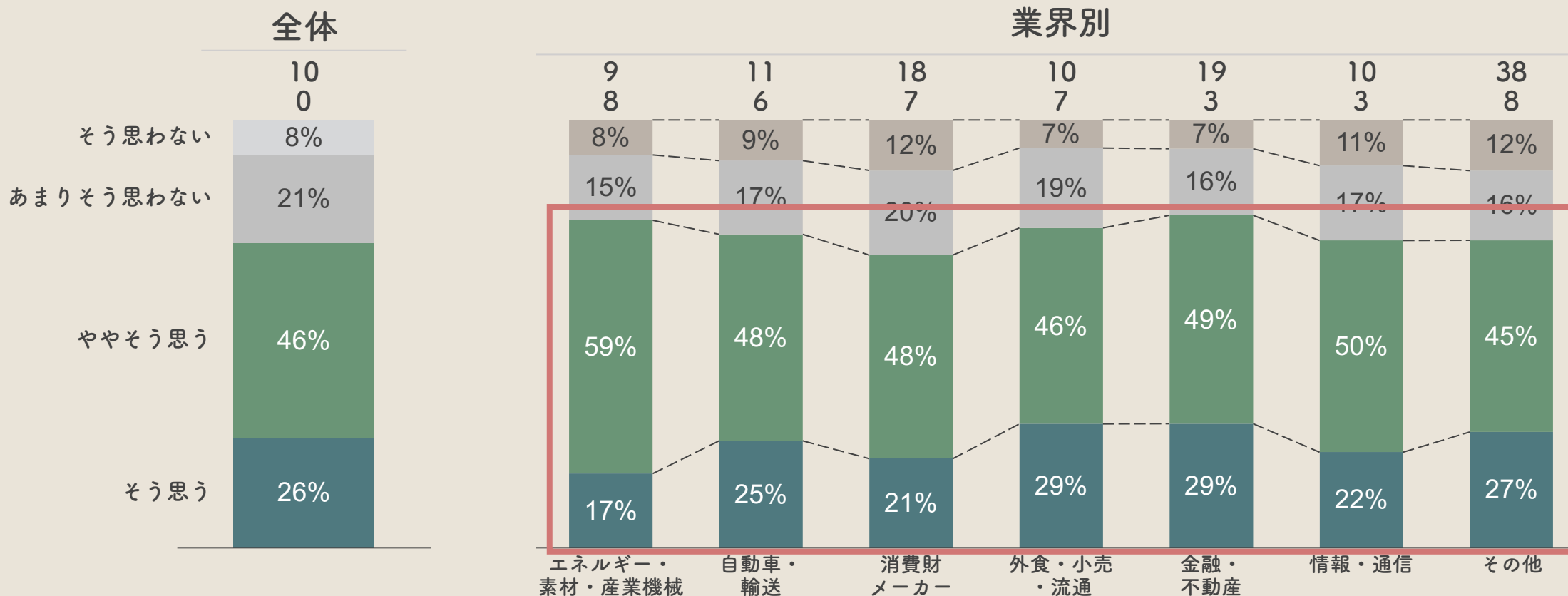
自社がこれから生き残るために、より本質的に、SDGsやサステナビリティに関する人材育成に取り組むべきだと思いますか (%)



6 より本質的に、SDGsやサステナビリティに関する取組みを行うべきである (5/5)

すべての業界で、70%程度の経営層・管理職が、より本質的に、SDGsやサステナビリティに関する人材育成に取り組むべきであると考えている

自社がこれから生き残るために、より本質的に、SDGsやサステナビリティに関する人材育成に取り組むべきだと思いますか (%)

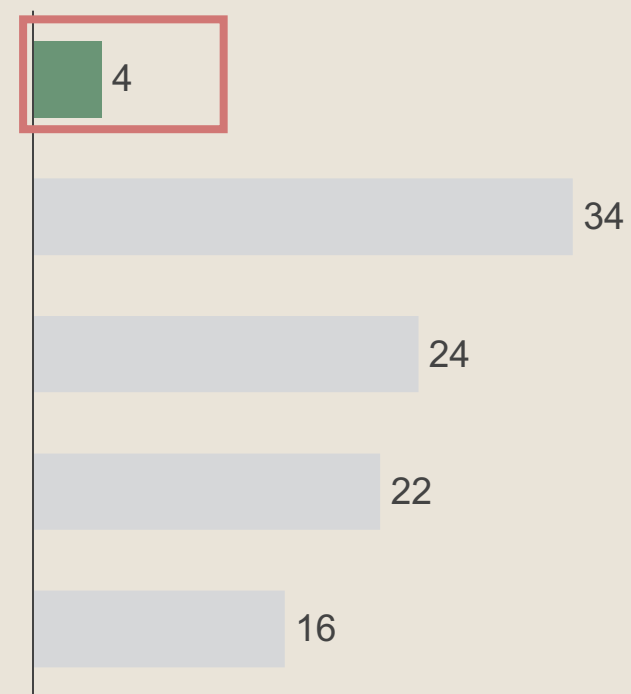
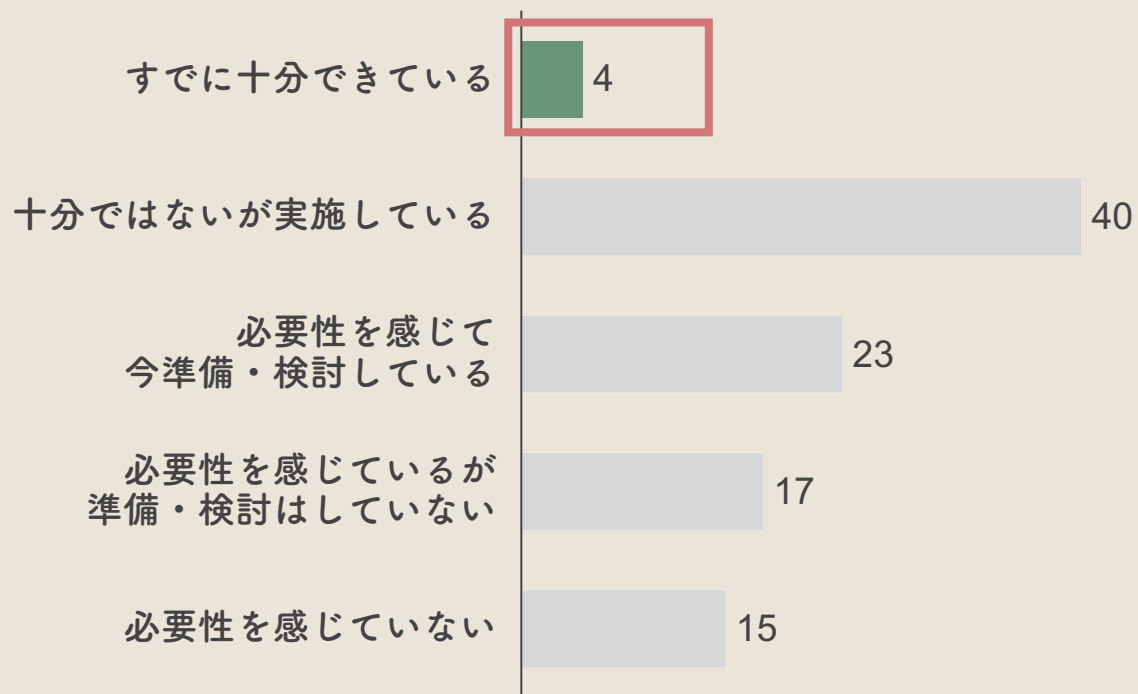


しかし、現状は、SDGsやサステナビリティに関して十分に取組めていない（1/5）

経営層・管理職のうち、現状、十分な取組みをできていると考えている人は4%のみ

自社が生き残るために、SDGsやサステナビリティに本質的に取組む事業を行っていますか（%）

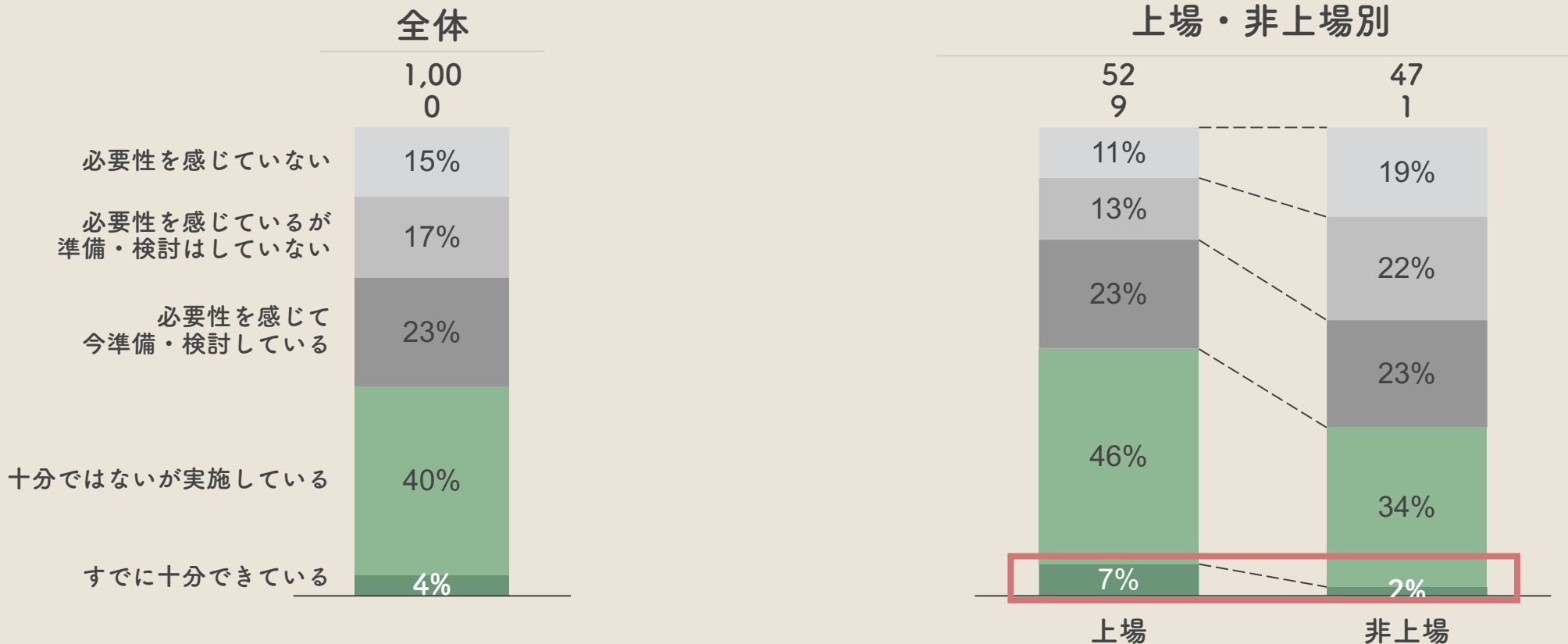
自社が生き残るために、SDGsやサステナビリティを本質的に考え、取組める人材育成をしていますか（%）



6 しかし、現状は、SDGsやサステナビリティに関して十分に取組めていない (2/5)

上場・非上場企業ともに、SDGsやサステナビリティに関する事業に十分な取組みをできていると考える経営層・管理職は、10%未満。特に、非上場企業では、その割合が小さい

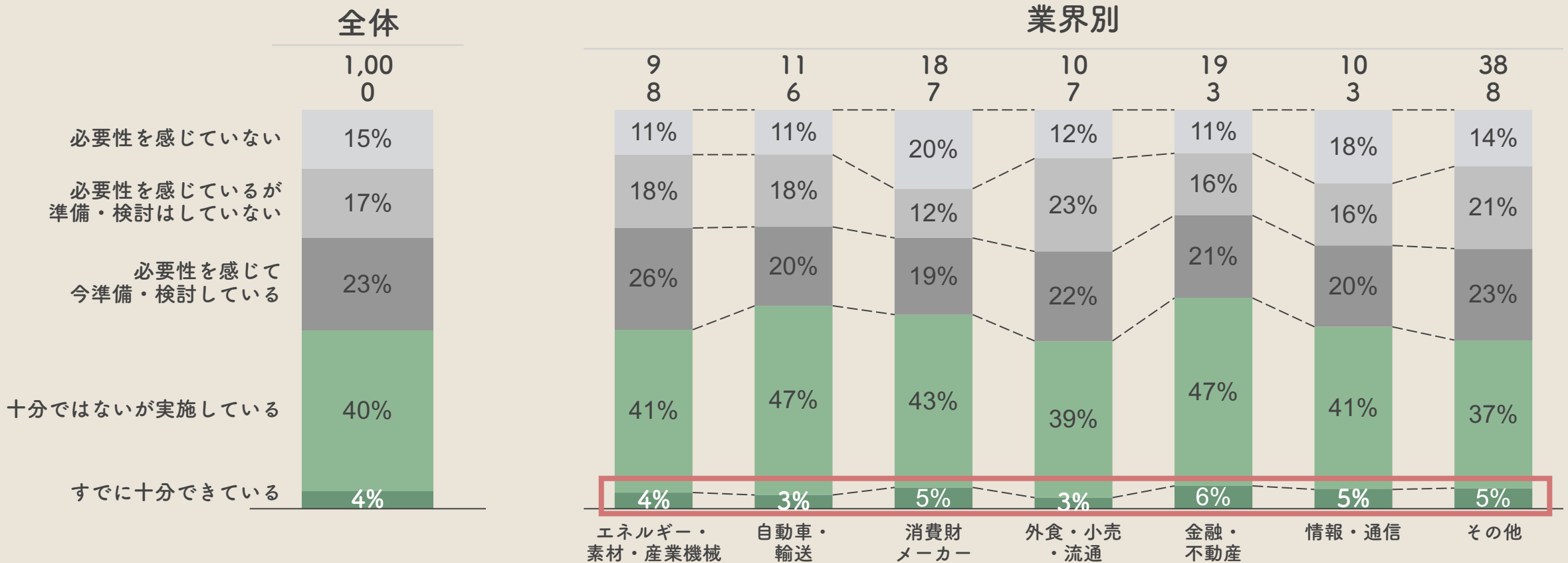
自社が生き残るために、SDGsやサステナビリティに本質的に取組む事業を行っていますか (%)



6 しかし、現状は、SDGsやサステナビリティに関して十分に取組めていない (3/5)

すべての業界で、SDGsやサステナビリティに関する事業に十分な取組みをできていると考える経営層・管理職の割合は10%未満

自社が生き残るために、SDGsやサステナビリティに本質的に取組む事業を行っていますか (%)

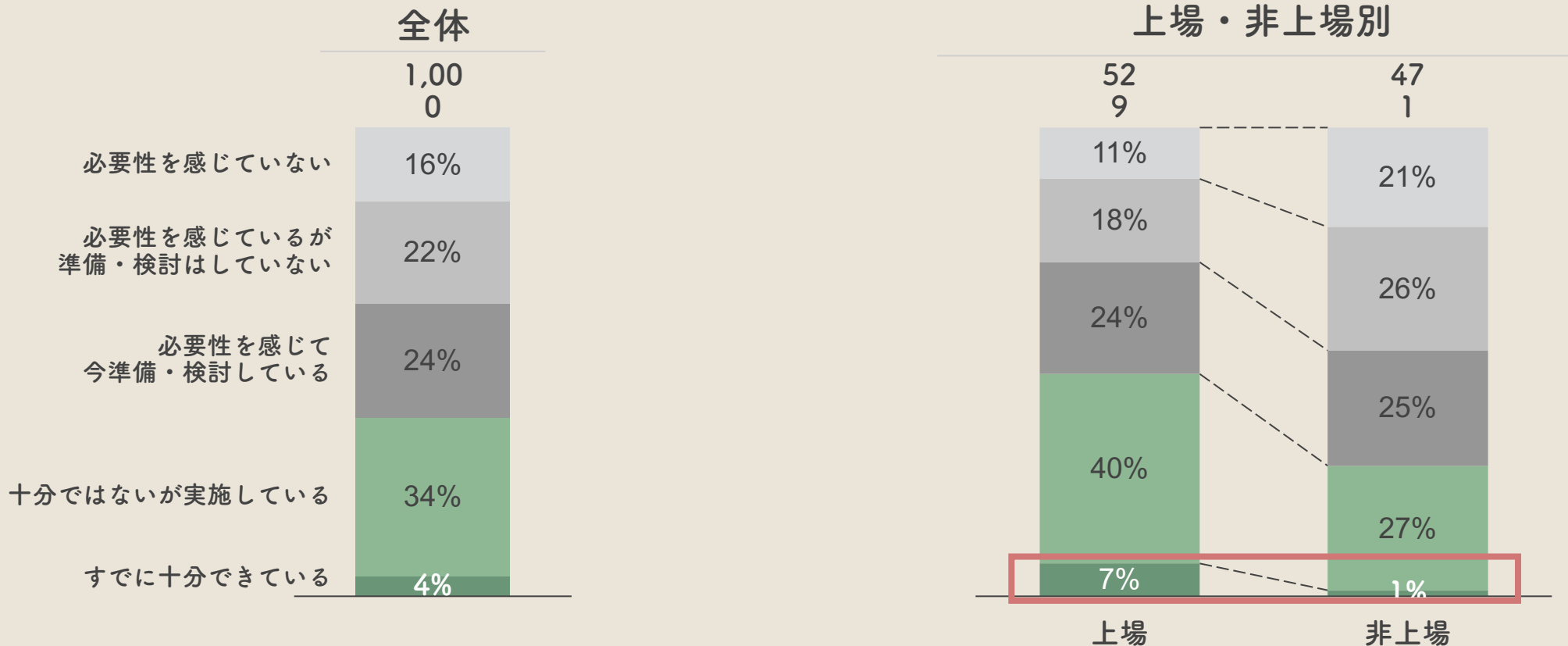


出所：Earth company 日本企業の経営層・管理職のSDGsやサステナビリティの取組みに関する意識調査結果

6 しかし、現状は、SDGsやサステナビリティに関して十分に取組めていない（4/5）

上場・非上場企業ともに、SDGsやサステナビリティに関する人材育成に十分な取組みができていると考える経営層・管理職は、10%未満。特に、非上場企業では、その割合が小さい

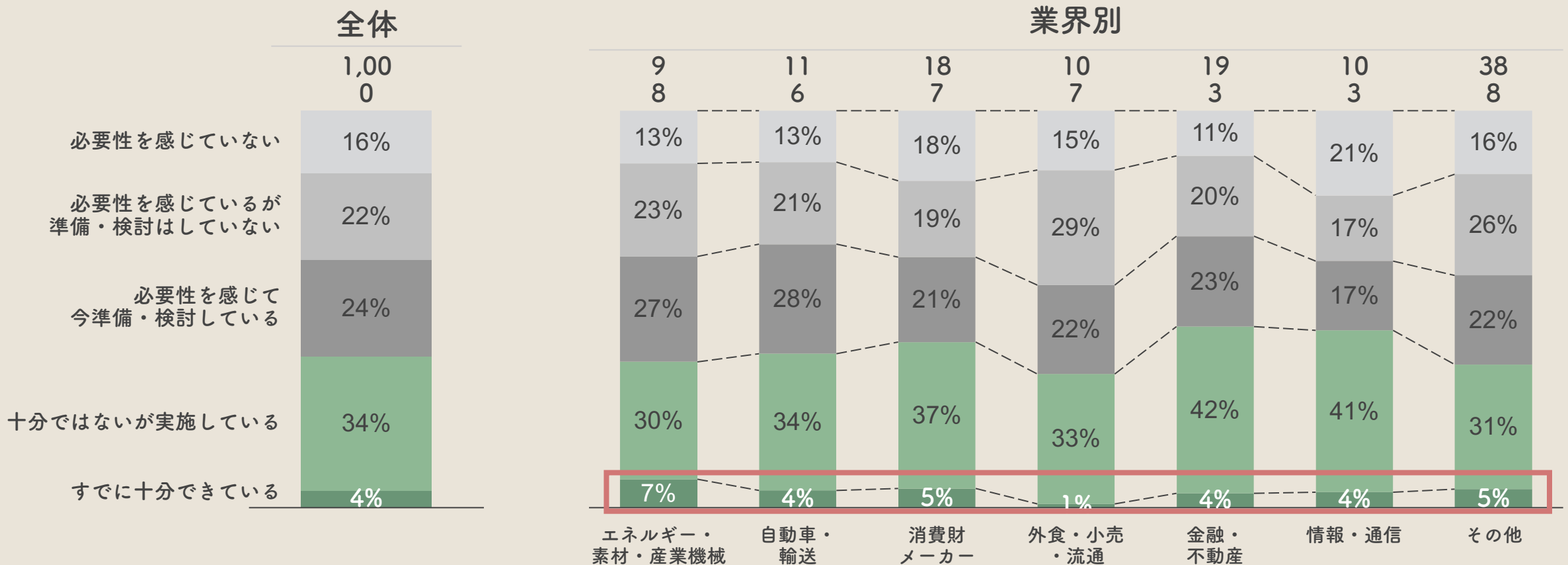
自社が生き残るために、SDGsやサステナビリティに本質的に取組む人材育成を行っていますか（%）



しかし、現状は、SDGsやサステナビリティに関して十分に取組めていない (5/5)

すべての業界で、SDGsやサステナビリティに関する人材育成に十分な取組みをできていると考える経営層・管理職の割合は10%未満

自社が生き残るために、SDGsやサステナビリティに本質的に取組む人材育成を行っていますか (%)



EARTH COMPANY

We do not inherit the earth from our ancestors.
We borrow it from our children.

